

第5回 福智町住民福祉講座

テーマ：あきらめない人生

10：00～ 開講式

10：30～11：50 午前の部：講談師



田辺 鶴瑛 たなべ かくえい さん

鶴瑛ちゃんの修羅場介護日記

昭和30年北海道函館市生まれ。19歳のとき母が脳動脈瘤で倒れ入院、4年間介護をする。母の死後、心の空白を埋めるためインド・インドネシア・沖縄に旅立つ。帰国後、陶芸家、彫刻科助手、女優を日指すも成就せず断念。夫と出会い結婚、出産、子育ての後、義母が倒れ3年間の介護。

平成2年夢の中に田辺一鶴が現れる。一ヶ月後、新聞に田辺一鶴の「講談修羅場道場開講」の記事、「これだ！」と心を揺さぶられ飛んで行く。同年11月講談師田辺一鶴に入門。平成3年前座。平成7年二つ目昇進。平成15年真打昇進。

自らの経験から「介護講談」という独自の世界を確立した。人知れず味わった苦しみ、講談と出会いそこに光が見えた。平成17年からは、自宅で義父を介護している。ホームヘルパー2級取得。「2人目までは辛かった。でも今は介護することで逆に自分が癒される」と語る田辺鶴瑛。介護の世界に新風が吹く。

12：30～12：50 金田中学校吹奏楽部演奏会

13：00～14：30 午後の部：スポーツキャスター

舞の海 秀平 まいのうみ しゅうへい さん

決してあきらめない

昭和43年青森県鰺ヶ沢町生まれ。日本大学相撲部で活躍。山形県の高校教師の内定が決まっていたにもかかわらず、周囲の反対を押し切って夢であった大相撲入りを決意。新弟子検査基準（当時）の身長に足りなかったため頭にシリコンを入れて新弟子検査に合格。平成2年出羽海部屋入門。平成3年3月十両（四股名：舞の海）に昇進し、同年9月幕内入りを果たす。角界最小の体ながら、「猫だまし」「八艘飛び」などファンを驚かせる数々の技をくりだし、「技のデパート」の異名をとる。平成11年の引退までに技能賞を5回受賞。引退後は、NHK大相撲解説者などをつとめるほか、テレビ・スポーツキャスターとして幅広く活躍中。



日時 平成24年 3 月 10 日(土) 10：00～14：40

会場 福智町同和対策研修センター（赤池スーパー川食前）

参加費：500円（資料代として）

対象者：中学生以上であればどなたでも参加できます

託 児：3月5日までにお申込みください。

※昼食はお弁当を配布します。

申込み・問合せは福智町社会福祉協議会まで

電話：0947-22-6631 22-3778

※定員になり次第締め切ります。申込みはお早めに。